土庄町・京都産業大学 共同開催 公開講座

身近に潜む感染症

―害獣・害虫駆除について―

2016年6月12日(日) 10時～11時30分（開場 9時30分）

土庄町立中央公民館 2階 中会議室

私たちの身の周りには、たくさんの生き物がいます。伴侶動物（ペット）の犬や猫、初等教育の一環として飼育されているウサギや小鳥などの学校飼育動物、動物園や水族館で飼育される展示動物、あるいは食べ物として日々生産される牛や豚、鶏などの産業動物など、私たちは多くの動物に囲まれて生活しています。これらの動物は、私たち人の生活空間に密着した形で、物質的にも精神的にも私たちの生活を潤してくれる存在です。しかし、一方、私たちに害を及ぼす動物や虫もおり、私たち人間の立場から「害獣」や「害虫」と呼ばれています。さて、この講演は害獣であるイノシシと、害虫である蚊やダニ、それから私たち人との深い関係についての話です。特に、イノシシが持っている病原体を、蚊やダニが人に伝染（うつ）す「動物と人の共通感染症（人獣共通感染症）」をキーワードとして、私たちの身の回りに生息する動物と人との関係性について考えたいと思います。

参加方法 無料・事前申込制

申込方法 電話・FAX・E-mail・地区公民館および町役場で配布の申込書にて下記までお申込み下さい。

〈お申込先〉土庄町役場 企画課
TEL：0879-62-7014　FAX：0879-62-4000
E-mail：kikaku@town.tonosho.kagawa.jp

定員 100名 ※先着順（定員になり次第受付終了します）

講師

前田 秋彦（京都産業大学 総合生命科学部　教授）

本講演の講師である前田 秋彦は、1996年に北海道大学大学院獣医学研究科博士課程を修了後、1996～2000年 テキサス大学で博士研究員、2000～2003年 国立感染症研究所 研究員、2003～2004年 帯広畜産大学 助教授、2004～2010年 北海道大学 准教授を経て、2010年に現職に就任した。獣医師でもある前田は、これまで「人獣感染症」について研究している。京都産業大学に赴任してからは、京都市内に生息する蚊やダニ、野生動物の持つウイルスの調査を学生たちと一緒に行っている。

〈お問合先〉**土庄町役場 企画課**　TEL：0879-62-7014　E-mail：kikaku@town.tonosho.kagawa.jp
京都産業大学 学長室（連携推進担当）　TEL：075-705-2952　E-mail：renkei-tanto@star.kyoto-su.ac.jp

京都産業大学は土庄町と相互の人的、物的、知的資源を交流、活用することにより、土庄町の地域振興やこれを支える地域の人材育成に寄与する教育・研究の展開を推進する連携協力に関する包括協定を2015年に締結しました。